

公益社団法人 日本天文学会 代議員総会議事録

日時： 2024 年 6 月 5 日（水）16 時 00 分～17 時 23 分

場所： 日本天文学会事務所（オンライン開催）

出席代議員：相川 祐理、赤堀 卓也、浅井 歩、井岡 邦仁、石垣 美歩、石川 遼子、市來 淨與、犬塚 修一郎、井上 剛志、井上 昭雄、井上 芳幸、江草 芙実、大朝 由美子、大須賀 健、大向 一行、岡本 桜子、檜山 和己、川端 弘治、河野 孝太郎、小林 千晶、諏訪 雄大、高橋 慶太郎、田中 雅臣、谷口 大輔、當真 賢二、富田 晃彦、富田 賢吾、長尾 透、野村 英子、林 左絵子、深川 美里、藤井 通子、藤井 友香、細川 隆史、堀田 英之、松本 浩典、望月 優子、百瀬 宗武、山岡 均、山崎 典子、山崎 了、横山 央明

欠席代議員：稲見 華恵、土居 守、富永 望、吉田 直紀

委任状：3 通

出席理事：井田茂会長、勝川行雄庶務理事、町田真美庶務理事、鈴木竜二会計理事、酒向重行会計理事（野村英子副会長、百瀬宗武副会長は代議員を兼任している。）

出席監事：松尾宏、山田亨

また、佐藤事務長、黒岩事務長補佐、田口谷事務長補佐が出席した。

（※大朝代議員、高橋代議員、山崎代議員、山田監事は途中からの参加）

I. 確認事項など

I-1. 議事に先立ち、代議員総数 46 名のうち、開始時点での出席代議員が 39 名、委任状 3 通で定足数を満たし、本会が成立することが確認された。また定款に基づき、以下のとおり議長と署名人の確認がなされた。

議 長： 井田 茂

署名人： 井田 茂

また、オンライン会議システムによる出席者の音声即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同じく適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認した。

I-2. 前回議事録の確認

資料 2 に基づき、前回代議員総会（2024 年 3 月 9 日）の議事録が確認された。

II. 議題

II-1. 公益社団法人日本天文学会 2023 年度事業報告の承認（資料 4、勝川）

2023 年度の事業報告が説明された。天文教育普及賞の発表方法が例年と異なったこと、国内研修支援金の支出が無い理由に関して質問があった。これに対し、天文教育普及賞の発表方法に決まりはなく今後は他の授賞の発表と同様にすることを検討していること、国内研修支援金は申請が減少傾向にある旨の返答があった。敬称について指摘があり修正することにした。事業報告を賛成多数で承認した

II-2. 公益社団法人日本天文学会 2023 年度決算書の承認（資料 5、鈴木）

2023 年度の決算書が説明された。松尾監事より未収金が回収されたかの確認があり、入金が遅れていることが報告された。決算書を賛成多数で承認した。

III. 報告

III-1. 2023 年度監査報告（資料 3、松尾）

2024 年 5 月 15 日に監事監査を行った。2023 年度の事業報告書および財務諸表が適正に作成されていることを確認したことが報告された。

III-2. 理事会（2024 年 5 月 21 日）の報告（資料無、勝川）

2024 年 5 月 21 日に開催された理事会の報告がなされた。以下の報告事項に含まれていないものとして、2024 年秋の年会の準備状況が報告された。

III-3. 「日本天文学白書委員会」設置について（資料 6、勝川）

日本天文学白書委員会の設置が理事会で承認されたことが報告された。委員会構成員は、提案通りとして任命された。

III-4. 年会開催に関する Task Force からの報告（資料 7、野村）

オンライン講演に関する検討状況、2024 年春の年会に際してのアンケート結果などが報告された。

III-5. 2023 年度早川基金報告（資料 8、勝川）

早川基金の 2023 年度の支援状況が報告された。百瀬代議員/副会長より、佐藤明達氏からのこれまでの多大なご貢献についてまとめた天文月報の特集記事の紹介があった。

III-5. Code of conduct／ハラスメント防止ガイドラインに関するタスクフォース報告（資料 9 更新版、望月）

2024 年 6 月 4 日に第 1 回のタスクフォース会合が開催され、望月氏が座長を務めること、Code of Conduct とハラスメント防止ガイドライン作成のスケジュール見込み、会員の問題意識共有も目的としていることなどが報告された。代議員からは、作成言語に関して、運用方法、タスクフォースが検討する範囲について質問があり、日本語と英語で作成すること、運用方法も含めたタスクフォースの課題範囲に関しては実務理事に検討をお願いしていることが返答された。

III-6. PASJ 編集委員会からの報告（資料 10、勝川）

2025 年からの機関購読料とオープンアクセス掲載料の改定に関して報告された。

III-7. 今後の年会開催地等について（資料無、勝川）

2024 年 9 月 11 日 - 13 日に関西学院大学三田キャンパスで開催される。オンライン講演を受付ること、理事会・代議員総会はハイブリッド開催の予定だが、詳細は未定であること、2026 年春季年会以降の開催地は未定であることが報告された。

[資料リスト]

資料 1 代議員総会出欠席表

資料 2 公益社団法人日本天文学会代議員総会議事録（案）

資料 3 監査報告書

資料 4 公益社団法人日本天文学会 2023 年度事業報告書（案）

資料 5 公益社団法人日本天文学会 2023 年度会計報告

資料 6 「日本天文学白書委員会」設置の報告

資料 7 年会ハイブリッド開催タスクフォース報告

資料 8 2023 年度早川幸男基金採択者（第 121 回～第 124 回）

資料 9 Code of conduct /ハラスメント防止ガイドラインに関するタスクフォース報告（更新）

資料 10 PASJ 編集委員会からの報告

2024 年 6 月 5 日

議長・署名人： 井田 茂 印